

令和7年4月定例会 会議録

招 集 年 月 日	令和7年4月23日（水）	
招 集 場 所	エコールみよた 大会議室	
開 閉 会 時 の 日 時	開 会	令和7年4月23日（水）午前9時24分
	閉 会	令和7年4月23日（水）午前11時07分

出欠席者の職氏名

職 名	氏 名	
教 育 長	砥石 順一	
教 育 長 職 務 代 理	山口 智之	
教 育 委 員	市川 和明	
教 育 委 員	荻原 道子	
教 育 委 員	柳井 陽奈	欠 席

説明のため出席した者の職氏名

職 名	氏 名	職 名	氏 名
教 育 次 長	阿部 晃彦	公民館長兼図書館長	清水 成信
公 認 心 理 師	佐々木 敬	博物館係長兼博物館長	欠 席
図 書 館 係 長	内堀 博江	学 校 給 食 係 長	中山 敦人
学 校 教 育 係 長	佐々木 大	御代田北小学校長	鈴木 亜希子
生 涯 学 習 係 長	藤巻 祐子	御代田南小学校長	岡部 温樹
社 会 体 育 係 長	清水 優	御代田中学校長	高橋 あゆ美

職務のため出席した委員会職員職氏名

書 記	山田 知佳	
-----	-------	--

議 事 日 程	別 紙	会 議 事 件	別 紙
教 育 長 等 の 報 告	別 紙	会 議 の 経 過	別 紙

傍聴人

0 人

令和 7 年 4 月定例教育委員会 会議録

砥石教育長	教育長挨拶。続いて、5. 議事。＜議案第 14 号 御代田町小中学校教育課程＞について、学校長より説明をお願いします。
小中学校長	鈴木北小学校長、岡部南小学校長、高橋中学校長より、資料に沿って、教育課程・学校運営計画について説明。
砥石教育長	ありがとうございました。3 校の校長先生方から発表がありましたが、ここまでの内容について、ご質問、ご意見等あればお願いします。
荻原委員	ありがとうございました。3 校ともに質問させてください。不登校支援の具体策、「今までしてきたこと」「今後していきたいこと」をお聞かせください。不登校の原因って様々で不明なことも多く、そこにプラスして性格も入ってきて、とても対応が大変なものも重々承知しています。多分、皆さんもそれは重々承知されている上での対策、例えば職員への声かけの研修、親御さんへの対応の仕方、お子さんへ対応はもちろんですけども、何か今後の考えとか、今までこういうことをしてきたよというのを聞かせていただきたいと思います。あと、コミュニティルームは北小と南小それぞれにあるのは知って分かっているのですが、中学に関しても考え方や思いみたいなもの、3 校ともその辺を聞かせください、お願いします。
鈴木北小学校長	不登校支援について、北小学校からお話しします。先ほど原因は色々あるという話でしたが、子どもが休みがちになっている。それから、学校には来ているけれども不適應を起こしたり、保健室にいる時間が長い。先生方には、そういうところをキャッチできるよう敏感になりましょうと話しています。そうしたことがあったら、みんなで対応していきましょと、まずは職員の空気を作っています。例えば、子どもが登校渋りをしているような状況の時、どういった場面でそういうことが起きているのかを、養護教諭・管理職・担任や支援員の先生も含め大勢の目で見て、その子の行動にどんな SOS が隠れているのかというところを探っていきます。多いのは、「勉強がわからない」「勉強が難しくて教室や学校に居るのが辛い」という学力の支援が必要なケース。2 番目に多いのは、大勢の集団の中に居ることが難しいケース。すごくざわざわしている中に居ることが苦手とか、人と関わる場面が多いと難しいケース。それから以外と多いのが給食で

	す。給食を食べる時、「大勢の中での食事が難しい」「周りの人の発言が気になる」というケース。これらの中で、その子にとってどこがネックになっているのか、支援していくべきかを探っていきます。そのために、子どもたちには色んな悩み事があるということを理解するための職員研修を実施しています。昨年度に行った内容の一例で、【1年生に作文を書く取り組みを行った際、1人の子が一文字も書けないのはどうしてか】という課題がありました。複数の先生で同じ課題に取り組むことで、様々な視点から問題点が上がり、自身では気づきにくいポイントを見出すこと、視野を広く持つことを学びました。ちなみに、この課題で該当の子どもが作文を書けなかったのは、性的マイノリティーのためで、見本の『わたしは…』という文言が書きたくなかったという理由でした。この理由が判明した後、その子に対する支援の方法を様々な面から考えました。こうして、先生方に広く様々な視点を持ってもらう事で、現場で支援が必要な子どもに対し、話し合いをしてどのように進めていくのか、保護者も含めての支援を考えて、少しでも子どもが居場所を作れるように努めています。また、昨年度から町で【教育相談支援員】という方を雇用してもらっています。これにより、相談室というものを設け、教室・保健室・特別支援学級でなく過ごせる場所を作り、1人1人の子に応じた居場所を作っています。今年度も同様に子どもの支援を進めていければと思います。もう一つ、コミュニティルームについてですが、南小のように地域の方々に来ていただけるよう、回覧版等で知らせて集まっていただけのようにしていきたいと考えています。
岡部南小学校長	不登校支援について南小ですが、4月のスタートにおいては、3月まで相談室に来ていた子ども達も学級で過ごせています。クラス替えもあって、新たな気持ちでスタートしようという子どもたちの気持ちの表れと思っています。ただ、今週に入って欠席する子も増えてきています。内訳を見ると家庭都合によるものが少し多い気がしています。不登校支援にあたっては、先ほどの荻原委員の話しにもあった通りで、様々な要因がありますので、子どもを学校に来させることを急かさないようにしていきたいと考えています。その子がどんな気持ちでいるのか、どんな状況でいるのかというところをしっかりと把握して対応したいと思います。また、その子が毎日ではなくても、学校に行きたくなる、学校が楽

	しいと思えるようにしていくことが大事だと考えています。当然、子どもたちの目指す姿はあるのですが、学校や先生がそれらを全ての子に求めようとすると、それが苦しくなってしまう子が居るので、先生方には心に留めて子どもたちに接して欲しい。そういうことを意識して、子どもたちが気持ちよく来られる学校を目指していきたいと思います。それから、コミュニティルームについてですけれども、南小は一昨年から本格的にコミュニティルームを運用しています。毎週水曜日の2時間目後の休み時間ですが、低学年の子どもたちがとても楽しみにしていますし、地域の方々も大勢来ていただいているので、この流れを大切にしていきたいと考えています。
高橋中学校長	不登校については、その要因が様々ということは感じています。その中で、中学校においては不登校生徒の人数が昨年度は減少しています。一番大きい要因としては、個に合った対応で探究的な学びができたことが大きいと考えます。広報やまゆりでも紹介されたように、生徒自身がやると決めて自分で探究して実行できた。他の生徒においても、自分でやりたいと目的を持って学校に登校できるようになったという部分が大きいと考えます。もちろん、中学では高校受験もあるので学習面は重要です。しかし、先ほど小学校の話にあったように、学習が不登校の原因になることもあるので、学習だけではなくこれから生きていく力をどのように育てていくかということも大事にしたいと思います。また、学習面もしっかり実施していかななくてはいけないものですので、生徒たちが『学びたい』『話したい』と思えるような内容の授業ができるよう改善したいと考えております。中学校は、担任だけでなく多くの場面で色々な人が関わりますので、そうした部分も大切にしていきたいと考えます。コミュニティスクールやコミュニティルームについては、着任から日が浅いため、自身が理解しきれていない部分もありますので、また改めてお伝えできればと思います。
荻原委員	ありがとうございました。
市川委員	校長先生方には、いつも御代田の子どもたちのためにご尽力いただきましてありがとうございます。それぞれの学校の様子を、校長先生の思いで発表していただいたと思います。北小の鈴木校長先生は今まで2年間の経験を活かして、さらに具体的にいろんな取り組みを考えられていて、とても力強く感じます。今年の北小

	学校は若い先生が多い、今時あるんですね。どうしてそうなったのかなと。シニアも大変活躍している学校が多い中で、とても珍しいと思うのですが、それを良さとして取るのか。メリットデメリットが当然あると思いますので、それをうまくまとめていかれる校長先生の手腕を大いに期待したいと思います。続いて、今年新たに、岡部校長先生と高橋校長先生、2人をお迎えしましたけれども、先生方も今までの経験の中で培ってきたものを活かして頑張るぞという気持ちになっておられると思います。そうした中で、もしかするとこの2～3週間の中で『おかしいな』とか『いいのかな』と思うことが多々あったのではないかなと思います。ぜひ、その感覚を忘れずに取り組んでいただければと思うのですが、見方を変えると何でそうになっていたのかは、今までの学校の歴史や地域の歴史、様々な方の思い等があり今があるということもあります。つまり、よく見て聞いて感じて更に改革に取り組んでいただければ嬉しいなと思いますので、よろしくお願いします。配布された資料につきましては、今年はPBSとTOCO-TONが大きな柱になっていますので、それを含め3校の取り組みもそれぞれの特徴が出ていて感心して読みました。TOCO-TONは、今年からですので大いに期待しております。また、3校の資料を見させていただいて特に感じたのが、キーワードとして【人権】なんだなって思いました。当たり前のことで、どこでも行っていることですけれども、北小では人間尊重やインクルーシブな環境、南小ではユニバーサルデザイン、中学では多様性を積み込む学校、どれも人権尊重が根底にあることだと思います。今の世の中は、特にこれが重要視されているのではないかなと思いますので、人権感覚や人権がさらに尊重されるような学校であって欲しいと願います。特に校長先生には、色々な機会、色々な場面があると思いますが、どんな時にも、この【人権】を常に意識して、取り組まれていかれると良いのではないかなと思います。当然やっていることだと思いますが、どうかよろしくお願いいたします。 その他の取り組みは、今年度から教育課程研究協議会や主幹の学校訪問等が変わっていくようですね。また、これは色々とお聞きしなきゃいけないですし、私達委員としてどのように関われば良いか課題がありますけれども、その都度、一緒に勉強させていただければと思います。表面的なことばかりですが、よろしくお願いいたします。以上です。
--	---

山口職務代理	最後ですが、よろしくお願いします。事前に資料を配布していただいたということで、先生方は大変お疲れ様です。こうやっていただけると、我々も非常にいい資料が見やすいということで、ありがたく思ったところでございます。ありがとうございます。 この資料につきまして、いろいろ見させていただきました。今出された点も含めてですけれども、やはり年度初めということでいますので、この資料に沿って1年間しっかりと取り組んでいただければと思っています。鈴木校長先生にお伺いですが、資料4ページ目、中ほど四角の枠内のひとつに『・指導案のかわりにしてよい』とありますが、これはどういったことでしょうか。
鈴木北小学校長	失礼しました。『・指導案のかわりにしてよい』で修正をお願いします。
山口職務代理	ありがとうございます。感想めいたことで申し訳ないですが、各校の発表についてお話しします。北小の鈴木先生におかれましても、先ほどお話がありましたけれども、今年度3年目ということでありまして、当町の様子とかですね、学校の職員、あるいはその雰囲気、そして児童の様子を十分に分かって、今年度を迎えていただいていると思います。鈴木先生が今まで作り上げた学校は、とっても温かい学校作りと感じておりまして、そこを大事にしているというのを感じております。心の通った学校作りに向かって、今年度も過去2年間の合計を存分に活かしていただいて、学校経営を担っていただければというふうに思っております。よろしくお願いします。そして、南小の岡部先生と中学校の高橋先生におかれましては、今年度新たに校長先生に昇任されたということで、大変おめでとうございます。前任の主幹指導主事の先生より、お2人共とても力のある先生であるということ、またネットワークが軽く行動力のある先生であるということをお聞きしておりました。また、岡部先生は以前に御代田南小学校に在籍されていたということで、御代田のこともよくご存知だということをお聞きしておりました。若い先生方でいらっしゃると思いますので、ぜひ協力していただいて、新しく始める TOCO-TON と、御代田町の子どもたちのためにご尽力いただければと思います。簡単にですが以上です。
砥石教育長	ありがとうございました。では、本年度の学校経営についてと、それを具体化した教育計画含めて、令和7年度の御代田町小中学校の教育課程について、ご承認いただけますでしょうか。

委員全員	(承認)
砥石教育長	ありがとうございました。それでは、3校の校長先生方からの、今年度の教育課程・学校運営計画について発表を終わりにしたいと思います。校長先生方も、お忙しい中ご出席いただき、また資料等の準備もありがとうございました。引き続き、よろしくお願いいたします。それでは、ここで、15分程度の休憩の時間を取りたいと思います。開始は午前10時40分からとさせていただきます。
午前10時25分<学校長退席> 午前10時40分<委員会再開>	
砥石教育長	委員会を再開します。それでは、3. 前回の会議録の報告と署名について、事務局からお願いします。
佐々木学校教育係長	事務局からですが、会議録の訂正はございません。
砥石教育長	それでは、署名をお願いします。
委員	(会議録署名)
砥石教育長	続いて、4. 報告事項に入ります。まず、前回の定例教育委員会以降の教育委員会での報告事項について、次長からお願いします。
阿部教育次長	資料に沿って、先月の教育委員会で行った行事について説明。
砥石教育長	教育長からの報告内容を資料に沿って説明。続いて、各係長より事業報告等をお願いします。
各係長	佐々木学校教育係長、藤巻生涯学習係長、芹沢博物館係長兼博物館長に代わり阿部教育次長、内堀図書館係長、清水社会体育係長、中山学校給食係長より、資料に沿って説明。
山口職務代理	ありがとうございました。各係より報告がありましたが、質問等ありますか。
委員	(質問なし)
砥石教育長	続いて、学校の様子について、佐々木公認心理師より報告をお願いします。
佐々木公認心理師	今月の学校訪問時の様子、不登校児童生徒の状況について報告。
砥石教育長	学校の様子や、不登校児童生徒の状況に関し確認しておきたいことなど、質問等ありますか。
委員	(質問なし)
砥石教育長	続きまして、6. その他ということで、後援・行事予定について報告をお願いします。
佐々木学校教育係長	資料に沿って、3月行事予定・後援について説明。
砥石教育長	後援と来月の行事予定について報告がありましたが、ご質問などは

	ありますか。
委員	(質問なし)
砥石教育長	以上で、報告事項等は全て終了しました。全体を通して、何かご質問等ありましたらお願いします。
委員	(質問なし)
砥石教育長	ありがとうございました。次回5月の定例教育委員会は、5月23日(金)午後1時30分からエコールみよた大会議室で行います。続いて、6月の定例教育委員会につきましては、6月24日(火)午後1時30分からエコールみよた大会議室で開催したいと思います。以上で4月の定例教育委員会を終了します。

(終了 午前11時07分)